

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●史上初めてWIN5の払戻金が4億円オーバー!

8月21日(日)の2回新潟8日・2回小倉8日・2回札幌2日に実施されたWIN5では、対象5レースを8番人気、6番人気、5番人気、15番人気、1番人気の馬が勝利。払戻金は4億2012万7890円(的中票数1票)となり、WIN5史上最高払戻金記録を更新しました。

●国際女性騎手招待競走で藤田菜七子騎手の騎乗馬が除外に

8月19日(金)、イギリス・サンダウンパーク競馬場でおこなわれた国際女性騎手招待競走「ファティマ・ピント・ムバラク妃殿下主催ワールドレディースチャンピオンシップ」第13戦において、藤田菜七子騎手(美浦・根本康広厩舎)が騎乗を予定していたアルティメットフォース(駒8歳)は競走除外となり、藤田騎手はレースに騎乗しませんでした。

●フォーエバーモアの競走馬登録抹消

2014年デイリー杯クイーンC(GⅢ)の勝ち馬フォーエバーモア(牝5歳/美浦・鹿戸雄一厩舎)は、8月18日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績14戦4勝・地方2戦0勝で、今後は北海道安平町の追分ファームにて繁殖馬となる予定です。

●日本馬4頭が韓国の国際競走に出走

9月11日(日)に韓国・ソウル競馬場で実施される国際競走2レースに日本馬4頭が選出され、関係者が招待を受諾しました。コリアC(韓国G1/ダート1800m)にはクリソライト(牡6歳/栗東・音無秀孝厩舎)とクリノスターオー(牡6歳/栗東・高橋義忠厩舎)、コリアスプリント(韓国G1/ダート1200m)にはグレープブランデー(牡8歳/栗東・安田隆行厩舎)とミリオンヴォルツ(駒7歳/栗東・高野友和厩舎)が出走することとなります。

●ジョッキーベイビーズ東北・新潟地区代表が決定

8月20日(土)、福島競馬場で「東北・新潟地区代表決定戦IN福島競馬場」として全国ポニー競馬選手権「第8回ジョッキーベイビーズ」の東北・新潟地区代表決定戦が実施され、加藤雄真くん(小学5年生・福島乗馬スポーツ少年団)が地区代表に選出されました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●トラスト(川崎)がクローバー賞2着で札幌2歳Sの出走資格獲得

クローバー賞(8月21日、札幌)には6頭のJRA認定馬が出走、1番人気に推されたトラスト(川崎)は5番手から伸びて2着に入り、札幌2歳S(GⅢ、9月3日)の出走資格を獲得しました。

●最低人気の未勝利馬が盛岡芝で重賞勝ち【各地の主要2歳重賞】

若鮎賞(8月15日、盛岡、芝1600m)は、後方から追いつけた最低人気のメドゥシアナ(牝、父コンデュイット)が残り50mで差し切り、デビュー2戦目の初勝利が重賞制覇となりました。フルールC(8月11日、門別、1000m、牝馬)は、前走の函館2歳Sではしんがり負けだった2番人気のピンクドッグウッド(父サウスヴィグラス)が好位から直線半ばで抜け出して優勝しています。

●加賀友禅賞(金沢)はケイティマーヤ【各地の主要3歳重賞】

加賀友禅賞(8月14日、金沢、1300m、牝馬)は、北海道、岩手、愛知、金沢と渡り歩いた3番人気のケイティマーヤ(父アドマイヤマックス)が逃げ切り勝ち。岩手のオークスに相当するひまわり賞(8月7日、盛岡、2000m、牝馬)は、中団から4コーナーで先頭に立ったサブライズハッピー(父ゴールドアリュール)がそのまま押し切り、単勝1.7倍の支持に応えて4度目の重賞制覇を果たしました。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●ソングバード、圧勝で無敗の10連勝目を飾る

真夏の米3歳女王を決めるG1アラバマS(ダート10⁰⁰m)が8月20日に米ニューヨーク州のサラトガ競馬場で行われ、昨年の米最優秀2歳牝馬ソングバード(牝3歳、父メダーリアドーロ)が単勝1.2倍の圧倒的な支持に応えて優勝しました。2番手を追走したソングバードは、3コーナー過ぎで先頭に立つと、直線で榮々と差を広げ、2着のゴーイングフォープブローックに7馬身差をつける圧勝。前走から1⁰⁰mの距離延長も難なくこなし、これでデビューから10連勝としました。勝利騎手はM.スミス、調教師はJ.ホレンドーファー。ともに米国の殿堂入りを果たしている人物です。

●パシフィッククラシックSはカリフォルニアクロームの賞録勝ち

8月20日に米カリフォルニア州のデルマー競馬場で行われたG1パシフィッククラシックS(ダート10⁰⁰m)は、1番人気のカリフォルニアクローム(牡5歳、父ラッキーブルピット)が米最優秀2歳・3歳・古牝馬とこれまで3度エクリプス賞を獲得する名牝ビホルダーに5馬身差をつけて逃げ切り勝ち。勝利騎手V.エスピノーザ、調教師A.シャーマン。カリフォルニアクロームはこれで23戦14勝。G1は、一昨年のケンタッキー・ダービー、プリークネスS、それに今年のパイ・ワールドCを含む6勝目となりました。